

ユニバーサルなICT環境が 地域創生のカギ！

1

同志社大学 政策学部
大学院 総合政策科学研究科
ソーシャルイノベーションコース 教授
(株)ユーディット 会長兼シニアフェロー
関根 千佳

1、世界と日本の高齢化

日本の高齢化率は世界一 現在25.1%

- 2005年に最高齢国家に
- 高齢者の定義 何歳？
- 高齢化って？何と呼ぶ？
 - 7%だと？
 - 14%だと？
 - 21%だと？
 - 28%になったら？？？

世界最速のスピードで進む日本の高齢化

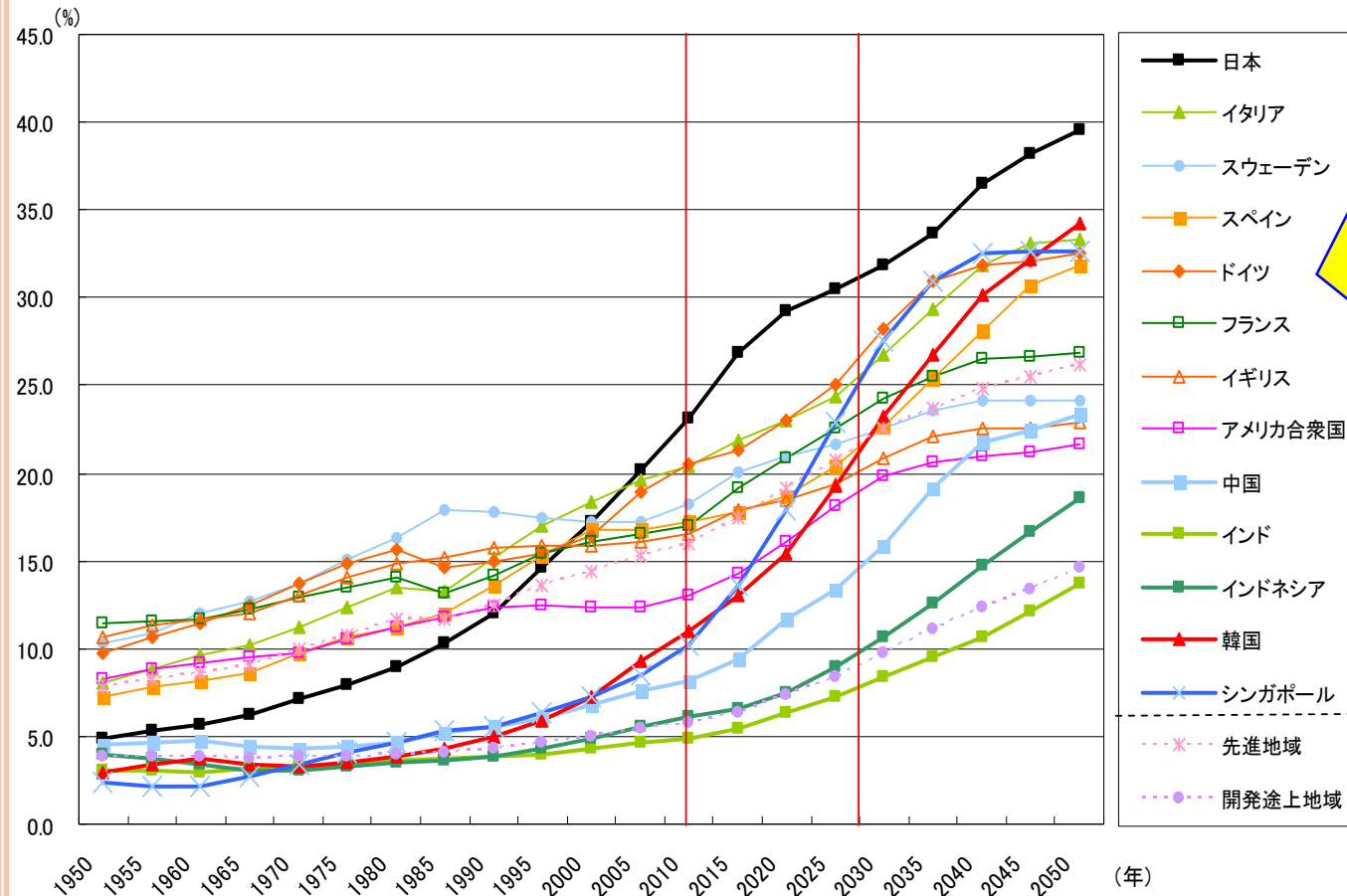
- 7から14%になるまで仏126年、日本は？
- 14%から21%までも日本はたった13年！



2、課題解決先進国日本の成功は、グローバルな成功

日本は世界に先例のない**高齢化最先進国・フロントランナー**(=超高齢社会のモデル)

<世界各国の高齢化率の推移と推計>



**超高齢国家として
世界が今後の日本の
動向に注目**

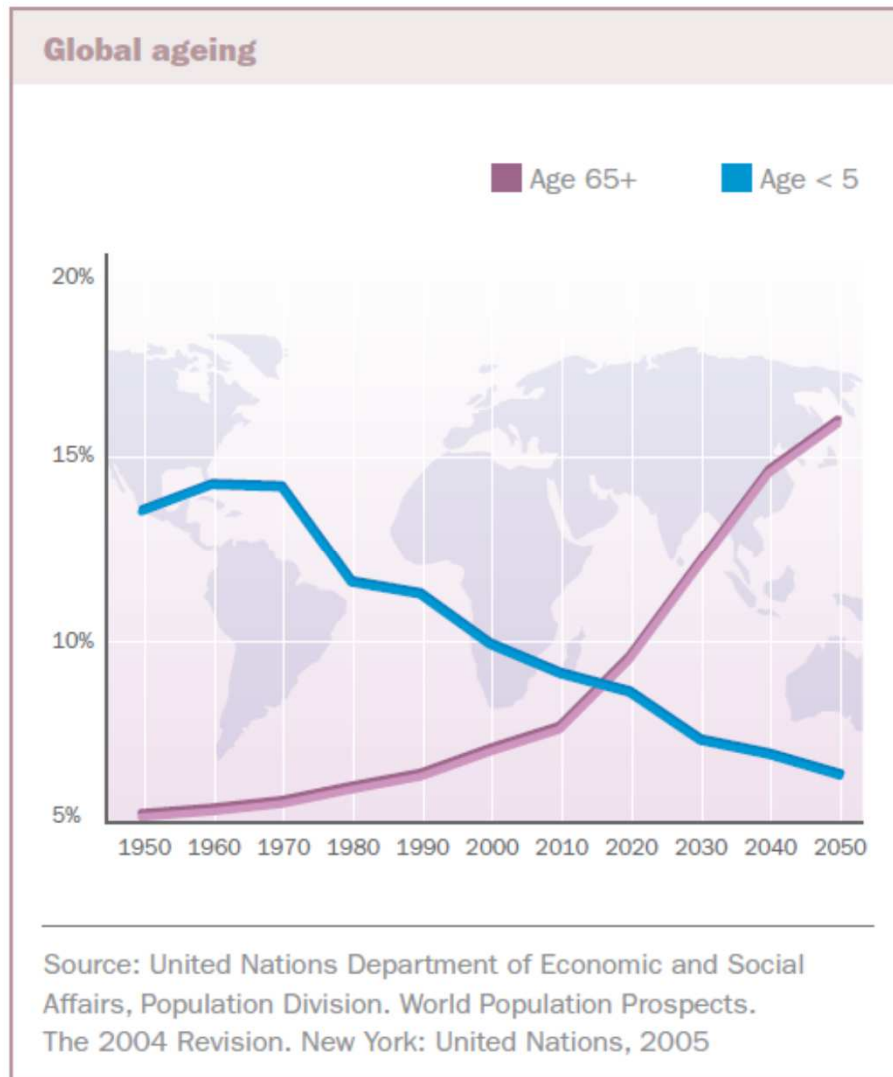
**アジア各国が急速に
高齢化**
(韓国・シンガポール等)

**2030年の中国の65
歳人口は2.3億人に**
(日本の約6倍)

※先進地域とは、北部アメリカ、日本、ヨーロッパ、オーストラリア及びニュージーランドをいう。開発途上地域とは、アフリカ、アジア(日本を除く)、中南米、メラネシア、ミクロネシア、ポリネシアからなる地域をいう。

資料: UN, World Population Prospects: The 2010 Revision ただし日本は、総務省「国勢調査」及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2012年1月推計)」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

高齢化する世界（日本だけでない！）



100年間で子どもとシニア世代の世界人口は逆転

- ・ 2015年が転換期
- ・ 中国・アフリカなども

2005年に日本は

・ イタリアを抜いて世界一の高齢国家に

・ 成人人口の半分以上が50代以上

・ 産業構造・社会基盤・意識に大きな変化

・ UDを必要とする巨大な市場が出現

身近に使いにくいものはありませんか？



- 券売機は？
- 自販機は？
- 新しい家電は？
- お豆腐パック？
- CDのラップは？
- 薬の表示は？

それってユニバーサルデザイン（UD）かな??!!

ユニバーサルデザイン (UD)とは

- 年齢、性別、能力、体格などにかかわらず、より多くの人ができるだけ使えるよう、最初から考慮して、まち、もの、情報などを作るという考え方で、それを作り出すプロセス
 - 子ども、女性、外国人など、多様な顧客が対象
- 企業の意識改革
 - パナソニック PDCAサイクルの中でUDを前提に
 - サントリー 製品から山崎工場見学までUDで見直し
 - TOTO 茅ヶ崎にユニバーサルデザイン研究所
 - トヨタ 張会長「UDは安全・安心に並ぶキーワード」
 - オムロンヘルスケア 全製品をUDで

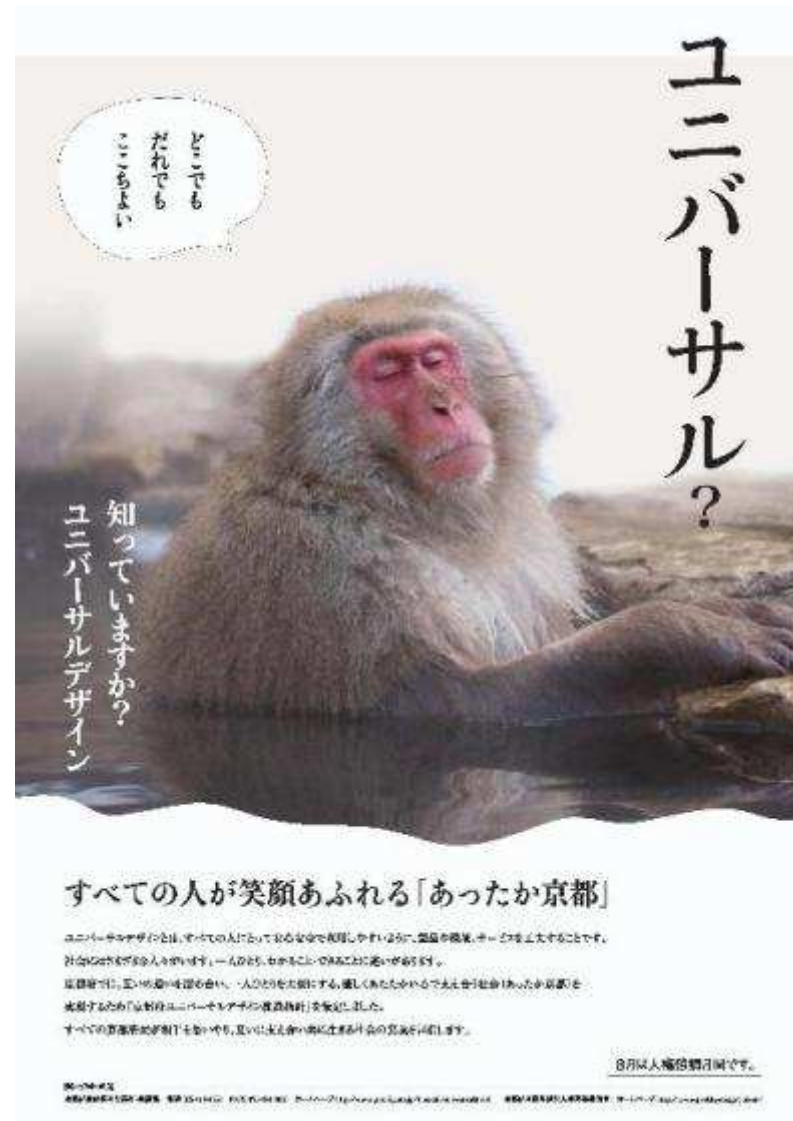
UD | T (情報のUD研究所)

- 製品や行政施策などを、さまざまなユーザーに使いやすくする手法を研究・提案・助言
 - 企業にUDによる売り上げ増大を提案
 - 自治体にUDとITによる市民満足度向上を提案
- 社員5名、登録スタッフ280名が全員テレワーク
 - 北海道から沖縄、フィンランドなど海外在住者も
 - 障害者、高齢者、子育て中の女性や大学教授も
 - 17歳から87歳まで 震災時や大雪のときも万全！

ユーザーの目線で未来をデザインする

京都府UD推進指針

- みんなでつくろう～笑顔あふれる「あったか京都」
 - ひとづくり
 - 社会参加
 - 情報・サービス
 - まちづくり
 - ものづくり



どこでも
だれでも
ここちよい

ユニバーサルデザイン
知っていますか？

ユニバーサル？

すべての人が笑顔あふれる「あったか京都」

ユニバーサルデザインとは、すべての人にとって安心安全で表現しやすいように、製品や機能、サービスなどを工夫することです。社会の様々な人が利用しやすいものとし、誰もが安心して使えるようにします。

京都府では、互いの違いを認め合い、一人ひとりを大切にすると、楽しくあったかになることで社会参加のたかまさを実現するため「京都府ユニバーサルデザイン推進方針」を策定しました。

すべての京都市民が利用しやすい、互いに支え合い共に生活する社会の実現を目指します。

8月1日人権啓発週間です。

8

パーキングパーミット（思いやり駐車場）

- 佐賀発、京都・兵庫など30県2市で
- ニーズによって緑とオレンジの二種類
- 車いすユーザだけでなく妊産婦や難病患者も
- 同志社の学生が府とパンフレットやPRビデオを作成



パンフレットの一場面



すみません。この駐車場について教えていただけませんか？



いいですよ。この駐車場は、京都おもいやり駐車場といいます。
障害のある方、高齢者や難病の方、妊産婦やケガをされた方など、
歩行の困難な方の外出を支援するための駐車場です。
府庁に行って利用証を交付してもらえば、利用することができますよ。



じゃあ私のような妊婦でも利用することができるのですね！
どうもありがとうございました。さっそく府庁へ行ってみますね！



【日本】JIS X 8341 高齢者・障害者等配慮設計指針

JIS Z 8071 ガイド 71

高齢者及び障害のある人々のニーズに対応した規格作成配慮指針

JIS X 8341-1 共通指針

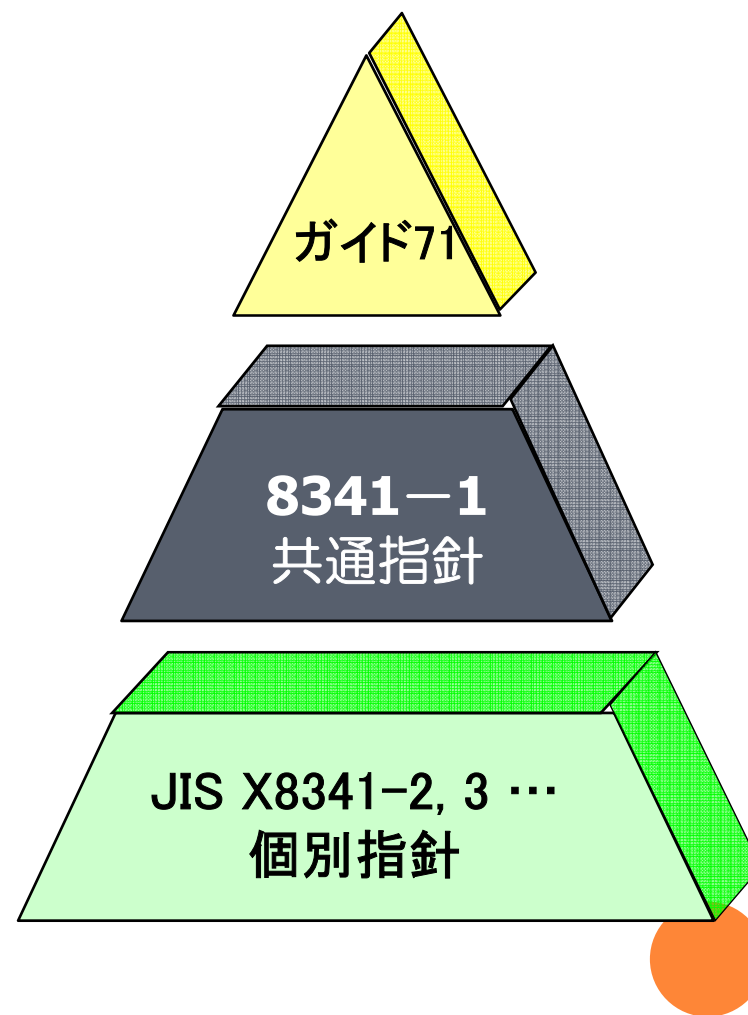
情報通信における
機器, ソフトウェア及びサービス

JIS X 8341-2 情報処理機器

JIS X 8341-3 ウェブコンテンツ

JIS X 8341-4 電気通信機器

JIS X 8341-5 事務機器



情報のアクセシビリティとUD

- JISX 8341 高齢者・障害者等配慮設計指針 - 情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス 「第3部: ウェブコンテンツ」 →Webアクセシビリティ (2004年→2010年改定)
- WWW WCAG (World Wide Web Consortium Web Contents Accessibility Guideline)
- 海外各国では法律で義務化されている
- 日本国内でも、政府や自治体サイトは準拠することが総務省から要請されている

誰もがきちんと情報を受発信できる
環境にすることは公的機関の義務

世界のICT産業の意識の変化

- ユニバーサルデザインやアクセシビリティは、「配慮」のレベルをはるかに過ぎて「前提」に
- 環境やUDを考慮していない機器は「存在しない」
- 公共調達どころか、民間でも「UDしか買わない」

- 日本企業が生き残る方策はあるのか？
- 高齢社会における課題解決能力やその実例から、提案するしかない！
 - TOTOなどは世界で人気
- 経済産業省「UDシティ構想」

ジェロントロジーとは

- ギリシャ語の Geront(老人) と Logia(学問) をくっつけた造語
- 日本では、高齢学 加齢学 老年学などと訳される
- 欧米では100年以上前から在る学問領域
- 日本では桜美林、東大などで講義
- 同志社では「華麗？学への招待」という名前です！
- 老年医学、生理学、看護学、社会学、社会福祉学、法律学、政策学、家族政策学、死生学やスピリチュアリティ
- 要するに、人はどう生きて死ぬのかを、総合的に考える学問

東京大学 高齢社会総合研究機構

IOG (Institute of Gerontology)

- 高齢社会における諸問題を解決することを目的に設立（H21年4月）
- 当時の小宮山総長がミシガン大の秋山弘子先生を引き抜き
- 日本のジェロントロジーの実質的なリーダー
- ジェロントロジーコンソーシアム
 - 産官学の共同研究に50数社が参加
 - 交通、ICT,食品など8つのチームに分かれて議論
- リーディング大学院も開設

2013年9月から高齢社会検定も



- 入門書として良い・・・同志社のジェロンのクラスでも利用
- 13年9月14日第一回高齢社会検定 全国から700名超が受験
- 社会編はけっこう難しい
- 高齢化する地域社会をいかに活性化させるか

②もっとボランティアをしよう

○ 稲城方式

- 稲城市で始まった、ボランティアすると介護保険が安くなる制度
- シニアがシニアを支える仕組みに
- 地域の産物をもらえる八王子方式など多彩に

○ NALC

- ボランティアした時間を預金（時間預託）
- 遠隔地の親などへの支援に利用可能
- 海外支部でも参加者多数
- 会員25000人超

参考：スローなユビキタスライフが示す未来

- 誰もがUDな端末を持つ
つ小さな温泉町の物語
- 今では製品化されたものを多く予測
- シニアがICTで地域に必要とされる役割に
- 2004年文理融合「やおよろずプロジェクト」
(日立・東大・慶応・UDIT)の成果を小説化



③コミュニティビジネスを起業しよう

例1：シニアSOHO普及サロン 三鷹

- 地域おこしで年商1億をキープするNPO
- 高齢者がICTを学ぶ⇒教える
 - 次回は先生になるというプレッシャーからすぐに覚える
- 小学校と連動
 - 小刀の使い方を指南する竹とんぼ教室
 - 登下校を見守るスクールエンジェル
- 「おはなしさん」「ききがきさん」発掘

例2：富山インターネット市民塾

- 富山大学、インテック社などの地場産業、行政が運営にかかわるネット上の学びの場
- 学んだら、教える、という智恵の循環
 - 80代で郷土料理の講座を開設した方も
- 地域の文化、自然、そして個々人のもつ知恵という資源の重要性を知る場
- 年代を問わず、学ぶこと、教えることで自分も幸せに、地域も活性化

放送大学の講座もあります！

①情報社会のユニバーサルデザイン

- ユニバーサルデザインとは
- ユニバーサルデザインのまち・もの・サービス
- ユーザー理解（高齢者）
- ICTのアクセシビリティ
- 高等教育におけるユニバーサルデザイン
- 放送メディアのユニバーサルデザイン

などなど15週間のテレビ授業

②アクティブシニアのICT活用生活

- 5月31日、7月4日放送予定の放送大学講座（45分番組）
- シニアSOHO普及サロン三鷹など地域に根差したコミュニティビジネスや、ケーネット知楽市などのソーシャルビジネスを紹介
- 建設的な意見を、それぞれの人生を、情報発信しよう
- 高齢者（いえ、人間）の役割は、これからの世界を少しでも良くすること



他県の動き

- 岡山県 UD講座受講者にUDサポーター証発行
- 高知県 須崎工業高校にUD専門科開設
- 福岡県 70歳生涯現役応援センター開設
- 京都府 シニアベンチャークラブの引退者が中小企業を支援

高齢者の力や経験を、地域創生に役立てる

香川がこう変わると嬉しい その1

①ユニバーサルデザインを進める

- UDとは、単に建物をバリアフリーにすることじゃない、思いやり教育をすることでもない
- 街やもの、社会の在り方を、高齢者や女性、若者を含め、どうすればもっと使いやすく、暮らしやすくできるか、共に解決策を探すプロセス(過程)
- 政策で言えばパブリック・インボルブメント
- まずは内部から変革
 - 男女とも育児・介護休業、テレワーク推進
 - 障害を持つ職員の管理職登用
 - 統合教育の推進

香川がこう変わると嬉しい その2

②ICTの活用を進める

- 行政や企業内の業務の効率化を推進
 - 電子自治体って、紙をPDFにするだけ？
- 県内の人が集まるところに必ずWifiを
 - 京都は市バスの停留所にWifi設置
- テレワークを推進する政策を
 - コストも効率も劇的な改善が
- 若者やシニアのICTによる起業支援策を
 - 空き家対策や6次産業化にも寄与
- WebサイトやICT機器の公共調達はUDのみに
 - 浜松や三鷹を見習おう

香川がこう変わると嬉しい その3

③観光のユニバーサルデザインを進める

- 高齢社会を見据え、観光地のハード・ソフト・情報受発信のUDを徹底する
 - 高山は12カ国語での情報発信
- 盲導犬受け入れなど、サービスのUDを進める
 - 12年前から法律で決まっていることも知らない
- 海外からのお客様を受け入れるための準備を
 - 唐津では電話でリアルタイム支援
- ユニバーサルツーリズムセンターの設置を
 - 兵庫、島根、三重、佐賀など、各地で地域活性化

盲導犬と行く秘湯の旅も

- 古い和風旅館が多い【日本秘湯を守る会】で8年間、盲導犬と一緒に旅をしてきた
- 建物がバリアフルなので電動などの車いすは無理だが、せめて盲導犬を受け入れる方法を学びたい⇒宿主主催のセミナーも
- 福島、新潟、長野等で開催するうちに、受け入れる旅館が増加

UD入門書

- 「ユニバーサルデザインのちから」生産性出版 (ISBN 978-4-8201-1935-7)
- 新人柚衣さんの視点で、社会のUDや仕事の意味を考える
- 日本各地のUDも紹介
- 高齢社会の未来を考える



シニアとIT

- 「シニアよ、ITをもっと地域にもどろろ」NTT出版
- 定年後、シニアがITを使えればどんな未来が開けるかを具体的に示す指南書
- シニアの起業による地域活性化の事例も
- 増田さんの帯



スマートエイジング入門



- どうすればボケずに地域の役に立ちながら生きることができるのか
- シニアがシニアを支援する事例
- ICTが地域のシニアをつなぐ
- シニアの起業例も

BEYOND 2020

- オリンピック・パラリンピックは良い契機
- UDを前提にインフラを再構築する
- 2025年、2050年を見据えた企業戦略を
- 顧客は全て、障害があるか、外国人かであると心得て、製品やサービス開発をする
 - 外国人観光客2000万、高齢者3500万は優良顧客
 - インバウンドやMICEも視野に動く
 - 高齢者・障害者の意見を「先達」として傾聴する
 - 明日は我が身！



ご清聴ありがとうございました

参考書籍・サイト

株式会社ユーディットのサイト <http://www.udit.jp/>

- 「ユニバーサルデザインのちから」生産性出版
- 「スローなユビキタスライフ」地湧社
- 『「誰でも社会」へ デジタル時代のユニバーサルデザイン』 岩波書店
- 「シニアよITを持って地域にもどろう」NTT出版
- 「スマート・エイジング入門」NTT出版
- 「情報社会のユニバーサルデザイン」NHK出版
- 「ソーシャル・イノベーション」法律文化社